

閉村式で洞爺村に幕

先人の偉業・労苦並びに洞爺湖町の発展を念願

洞爺村は虻田町との合併により、三月二十六日をもって閉村することになり、郷土開拓から今日まで、幾多の試練と困難を乗り越え、今日の礎

を築かれた先人の方々の偉業を偲ぶとともに、新生「洞爺湖町」の今後の発展を念願し三月十九日午前十時から、洞爺村総合センターにおいて洞



児童生徒たちが村旗を降納する。



菊地村長が式辞を述べる

爺村閉村式が行われました。式典は、関係機関、村議会議員、村内自治会及び各団体代表者の方々など関係者百三十余名ほか村職員が出席して行われました。物故功労者に対する黙祷をさげた後、菊地勉洞爺村長より式辞が述べられ、続いて佐々木良一洞爺村議会議長の挨拶、杉上英勝洞爺村助役より合併経過報告、佐藤功胆振支庁長より挨拶をいただきました。



佐々木議長の挨拶

続いて、洞爺村の歴史を振り返る記録映像が放映され、参列した皆さんは懐かしい映像に見入っていました。

さらに洞爺中学校吹奏楽部の皆さんの演奏に合わせて、児童生徒代表が洞爺村旗を降納し、菊地村長に手渡されました。最後に、女声コーラス・フラワービーンズの皆さんが「洞爺湖畔の夕月に」を合唱し、参列者全員が「ふるさと」を合唱して閉村式を締めくくりました。



式典の最後を飾ったフラワービーンズによるコーラス



洞爺中学吹奏楽部による伴奏